

## 第 3 8 9 回 役 員 会 議 事 要 録

1. 日 時 平成 2 8 年 3 月 2 2 日 (火) 自 9 時 3 0 分 至 1 1 時 3 5 分
2. 場 所 学長室
3. 出席者 中井学長、功刀理事 (副学長)、三浦理事 (副学長)、  
神子理事 (副学長)、青柳理事  
【オブザーバー出席】千葉副学長、小沢副学長、中村事務局長、  
平山監事
4. 審議事項
  - (1) 平成 2 8 年度国立大学法人福島大学年度計画について 資料 1
  - (2) 教職大学院人間発達文化研究科 (教職実践専攻) の設置について 資料なし
  - (3) 農学系教育研究組織設置準備室要項等の制定について 資料 2
  - (4) I R 推進室設置要項の制定について 資料 3
  - (5) 学内規則等の制定について 資料 4
  - (6) 役員等の業績評価制度について 資料 5
  - (7) 就業規則の制定等について 資料 6
  - (8) 福島県との職員の駐在に関する協定を変更する協定締結について 資料 7
  - (9) 福島県農業協同組合中央会及び農林中央金庫との福島農業の再生  
に資する調査・研究に関する連携協力協定締結について 資料 8
  - (10) 「松川資料」の整理・公開に関わる福島県松川運動記念会との協定  
について 資料 9
  - (11) ブリティッシュコロンビア大学 (カナダ) との学術交流協定の締結  
について 資料 10
5. 報告事項
  - (1) 全学入試改革WG最終報告及び「全学入試改革実行WG」の設置 (案)  
について 資料 11
  - (2) プロジェクト研究所の設置について 資料 12
  - (3) うつくしまふくしま未来支援センター副センター長及び部門長等人事  
について 資料 13
  - (4) 平成 28 年度役員等体制について 資料 14
  - (5) その他

### 【確認事項】

第 3 8 8 回役員会議事要録を原案のとおり確認した。

### 【審議事項】

- (1) 平成 2 8 年度国立大学法人福島大学年度計画について  
中井学長より標記について提案があり、内容については評価室長から説明するとの  
発言があった。  
評価室長から、資料 1 に基づき、第 3 8 7 回役員会 (平成 28 年 2 月 29 日開催) 及  
び第 2 5 5 回教育研究評議会 (平成 28 年 3 月 8 日開催) で審議された第 1 次案につい  
て、第 7 2 回経営協議会 (平成 28 年 3 月 15 日開催) 審議及びパブリックコメント等  
を参考にした修正案の内容について説明があった。  
審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして経営協議会 (書面審議)

及び教育研究評議会の議を経て、次回の役員会で最終審議し3月末日までに文部科学大臣に届け出ることが確認された。

(2) 教職大学院人間発達文化研究科（教職実践専攻）の設置について

中井学長より標記について提案があり、内容については人間発達文化研究科長から説明するとの発言があった。

千葉人間発達文化研究科長から、平成29年度に設置予定の教職大学院の基本構想等について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

(3) 農学系教育研究組織設置準備室要項等の制定について

功刀理事から標記について提案があり、資料2に基づき、第385回役員会（平成28年2月1日開催）で審議・了承された農学系教育研究組織設置準備室に係る要項等の制定について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

(4) I R推進室設置要項の制定について

功刀理事より標記について提案があり、内容については役員室長から説明するとの発言があった。

役員室長から、資料3に基づき、I R推進室設置要項の制定について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

(5) 学内規則等の制定について

功刀理事より標記について提案があり、内容については総務課長から説明するとの発言があった。

総務課長から、資料4に基づき、農学系教育研究組織設置、I R推進室設置、理事・副学長職務分担の変更及びアドミッションセンター設置に伴う関連規則等の改正案について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして教育研究評議会の議を経て制定することが確認された。

(6) 役員等の業績評価制度について

中井学長から標記について提案があり、資料5に基づき、現在の役員に係る業績評価制度の見直し並びに副学長及び学類長に係る同制度の新規導入について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

(7) 就業規則の制定等について

功刀理事から標記について提案があり、第387回役員会（平成28年2月29日開催）で審議・承認された就業規則の一部改正について、資料6のとおり金谷川事業場過半数代表者から意見が出され、附属学校園の各事業場過半数代表者からは意見がなかったことの報告があった。

審議の結果、原案のとおり最終決定し、今後の手続きとして労働基準監督署に届け出ることが確認された。

(8) 福島県との職員の駐在に関する協定を変更する協定締結について

中井学長より標記について提案があり、内容については小沢副学長から説明するとの発言があった。

小沢副学長から、資料7に基づき、協定期間の延長について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして教育研究評議会に報告することが確認された。

- (9) 福島県農業協同組合中央会及び農林中央金庫との福島農業の再生に資する調査・研究に関する連携協力協定締結について

中井学長より標記について提案があり、内容については小沢副学長から説明するとの発言があった。

小沢副学長から、資料8に基づき、協定内容及び個別協定に基づく受託研究等について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして教育研究評議会に報告することが確認された。

- (10) 「松川資料」の整理・公開に関わる福島県松川運動記念会との協定について

中井学長より標記について提案があり、内容については小沢副学長から説明するとの発言があった。

小沢副学長から、資料9に基づき、新たに3年間の協定締結を行った上で、協定期間の自動更新条項の規定を明記することについて説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして教育研究評議会に報告することが確認された。

- (11) ブリティッシュコロンビア大学（カナダ）との学術交流協定の締結について

中井学長より標記について提案があり、内容については小沢副学長から説明するとの発言があった。

小沢副学長から、資料10に基づき、協定概要について説明があり、続けて国際交流センターから協定締結までの経緯、交流計画、協定内容及び協定締結スケジュール等について補足説明があった。

審議の結果、協定先の代表者が不明確のため、改めて調整ののち再審議することが確認された。

## 【報告事項】

- (1) 全学入試改革WG最終報告及び「全学入試改革実行WG」の設置（案）について

三浦理事から、資料11に基づき、第369回役員会（平成27年6月22日開催）で報告があった全学入試改革WGの最終報告について説明があった。引き続き、最終報告で挙げられた諸課題を解決するための入試改革案及び全学AP案の策定を検討することを目的とした、全学入試改革実行WGの設置について説明があった。

教育研究評議会に報告することが確認された。

- (2) プロジェクト研究所の設置について

中井学長より、内容については千葉副学長から説明するとの発言があった。

千葉副学長から、資料12に基づき、研究推進機構本部会議（平成28年3月7日開催）でプロジェクト研究所（磐梯朝日自然環境保全研究所：代表 塘 忠顕 共生システム理工学類教授）が設置承認されたこと、及び研究概要等について説明があった。

教育研究評議会に報告することが確認された。

- (3) うつくしまふくしま未来支援センター副センター長及び部門長等人事について  
中井学長より、内容については中田学長特別補佐から説明するとの発言があった。  
中田学長特別補佐から、資料13に基づき、H28年4月からの副センター長、各部門長、各担当マネージャー人事について説明があった。
- (4) 平成28年度役員等体制について  
中井学長から、資料14に基づき、平成28年度の理事・副学長、学長特別補佐、副学長補佐、部局長、監事等及び経営協議会構成委員について説明があった。
- (5) その他  
なし。